

# 春分の日「筆の日」を記念して

## 筆の日 (式典等)

3月21日(祝)の筆の日を含む7日間の筆の日週間(3月18日(金)~24日(木))に、筆に関連したさまざまなイベントを開催します。

「筆の日」は、町、事業者、町民が連携して、筆の魅力を全国に発信し、筆文化の振興と筆産業の発展を図るため、平成20年9月に条例で春分の日を「筆の日」と定めたものです。

皆さんもこの機会に筆の楽しさを味わってみませんか。



閩筆の日実行委員会(事務局熊野筆事業協同組合) ☎ 854・0074  
(地域振興課)

町内の園児が「環境・自然」をテーマに、筆を使って制作したバスマスクをつけたバスが、街を走ります。また、これまで制作したバスマスクは役場周辺などに展示します。

## 夢ギャラリ

時 3月18日(金)~24日(木)  
町内の小中高生が「夢」、「筆」、「好きな言葉」などのテーマで書かれた作品を制作し、町内の通りや軒先などに展示します。

●街角のアート作品  
時 3月18日(金)~24日(木)  
熊野高校美術部と熊野・熊野東中学校の生徒が制作した、27m×36mのアート作品を、筆の里工房、役場などに展示します。

## 一日一筆

筆関連事業所や町民自らが、パソコンやワープロによらず、文房四宝(筆、墨、硯、紙)や絵筆、化粧筆を手に創作活動に参加します。

●ひろでんバスギャラリ  
時 3月上旬~下旬  
広島電鉄の協力により、

## 第22回ふれあい書道展

特別賞、筆都大賞の作品を展示します。

時 3月15日(火)~21日(祝)  
所 町民会館ロビー

閩全国書画展覧会事務局 ☎ 854・5555

## 筆の街散策 & まちなかミュージアム

昔ながらの風景の残る地域で、筆づくりの工場見学やギャラリ探訪などが開催されます。

時 3月19日(土)~21日(祝)

閩筆の街交流館KUMANO JIN ☎ 847・5709

## 第28回くまの写生大会

中国新聞社主催による写生大会を開催します。

時 3月19日(土)午前9時~正午(雨天予備日3月20日(日))

所 筆の里工房  
対 保育園・幼稚園児、小学生



閩中国新聞熊野販売所 ☎ 854・2868

## 春の筆まつりライブ

「ゴロッチアンサンブル」のコンサートを開催します。坊田かずまの曲をはじめ、ジャズ、ポップスと幅広い演奏をお楽しみいただけます。

時 3月21日(祝)午前11時~午後2時  
所 郷土館

¥無料

1 閩生涯学習課 ☎ 820・562

## 筆の里工房

### 春の筆まつり

時 3月19日(土)~21日(祝)  
※3月22日(火)は開館しません

イベント参加には入館料が必要です。(一部を除く)

●メイクアート(一部有料)  
時 午前10時~午後4時

化粧筆の新作発表、メイクアップ、ネイルアートの指導(筆購入者は無料)、体験後の写真撮影(19日のみ)などを開催します。

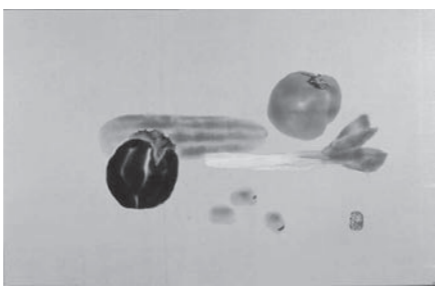


●特別フェア  
筆類10%OFF(一部商品除く)。店頭販売限定の割引です。

●PALアートスタッフ実演  
似顔絵やイラストなど、アートスタッフが筆を使った実演をします。

## 筆の心 片岡鶴太郎の世界

時 3月10日(木)~5月8日(日)



↑京野菜とトマト

平成9年の筆の里工房での初個展以来、4回目、画業16年目を迎える本展では、その全貌を初期の作品を含め約80点により紹介します。ぜひご来館ください。



↑片岡鶴太郎さん

## 「木村陽山コレクション」343

### 唐物堆黒亀甲唐草文筆



「堆黒」とは、黒漆を何度も塗り重ねては乾かした後、文様を彫刻する技法のこと。この筆の軸には、六角形の亀甲文の中にデザイン化された花唐草文様が彫られています。終わることなく続く文様は、永遠の象徴とされ、おめでたい意味があります。つややかな表面の光沢と、精密な彫刻からかもし出される風格は、本コレクションの中でも格別です。ぜひ、現物をご覧ください。

PALジュニア 1千円

## ▼特典

●筆の里工房の入館料が免除、同行者(1~5人)が団体料金で入館

●筆の里工房併設レストランをはじめ、提携店での飲食料金が割引

●教室、イベントの優先受付、提携美術館の入館料割引など

▼有効期限  
平成23年3月18日~平成24年3月31日

入館料	大 人	500円
	小中高生	250円
	幼 児	無料
※PAL会員は無料です		